

やすらぎ

こんにちは。水谷です。
11月です。大分寒くなりましたね。
今年も無事に!!勢至公園には

白鳥が飛来しています。

いよいよ本格的な冬に

向かっていくのでしょうか。



さて、冬つていつからいつまでを言うの
でしょうか?寒くなったら?雪が降った
ら?“〇月と〇月”みたいに日付で決ま
っているのかな?調べてみると日本
では旧暦で使われていた二十四節気と
いうものがありますが、ちょうど今月1
1月中にある「立冬」から2月初旬にあ
る「立春」の前日までのことを冬とい
うそうです。

では、せっかく立冬のことが出てきたの
で、このまま11月には何があるか見て
いきましょう。
自由と平和を
愛し、文化をすす
める文化の日、
勤労をたつとび、
生産を祝い、
国民たがいに感謝

霜月

しあう勤労感謝の日があります。その他、

酉の市、亥の子の日・こたつ開き、十日
夜、七五三、小雪、など…。

様々な中からここ二月続けてお月見に関してお話してき
ているので、十日夜についてお話を。そもそも読み方は
どう読むのでしょうか。これで「とおかんや」と読みます。

十日夜には、田の神様の化身といわれる

かかしにお供え物をしたり、

かかしと一緒にお月見をしたりする

「かかしあげ」の風習があります。



十日夜は稲刈りを終え田の神様を見送る行事でお月見が
メインではありませんが、十五夜、十三夜とともに3日
とも晴れてお月見ができると縁起が良いとされているよ
うです😊

今月は残念ながら新規のお客様はいらっしゃらなかった
ので、ここでさらに月の話を…。日本には月の満ち欠け
で細かく呼び方があります。● 1日目の月を新月・朔、

● 三日目は若月・初月・眉月、● 7〜8日は上弦の

月、● 十三夜、● 十四夜は幾望・小望月・待宵月、● 満

月は言わずと知れた十五夜・望月、● 十六夜はいざよ

いと読み、既望とも言います。● 十七夜・立待月、十八

夜・居待月、● 23日頃は下弦の月、● 26日は有明の

月・逆三日月。本当は言葉の意味までお伝えできればい

いのですが、紙面の関係で機会があつたらご紹介という

ことで…。それにしても、ひと月にこれだけの読み方が

あるのを見ると、日本人は本当に自然を愛し、慈しむ心

があるのだとしみじみ思いました



【令和五年 十一月の予定】

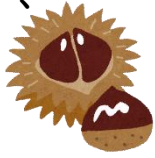
第1週 運動週間

第2週 紙相撲

第3週 冬の壁画制作

第4週 ベンチサッカー・ホッケー →りんご園

第5週 クリスマスマス飾り作り



10月は半年に一度の秋の体力測定から始まり、3年ぶりのりんご園に🍎今年の異常気象で残念ながら購入することはできませんでしたが、コロナ禍で行けなかった期間があった分、初めて行った方々もいらっしや、「こんなところがあるのか〜」「いいところを見せてもらったよ」といったお声もいただきました😊ではさっそく様子を見ていきましょう🌟



糸巻き、何秒で



巻けるかな？



りんご園のおとうさんは息子さんへバトンタッチ👍



そしてご飯は紅葉弁当を味わっていただきました😊

それでは、皆様また来月🍎



りんご園のニャンず🐱

